

CAMEDIA

デジタルカメラ

E-20



使い方早わかりガイド

デジタルカメラE-20をお買い求めいただき、ありがとうございます。

この『使い方早わかりガイド』の説明にそって操作するだけで、高画質の画像を簡単に撮影できます。

マニュアル設定による撮影やその他の多彩な機能については、付属の取扱説明書をお読みください。



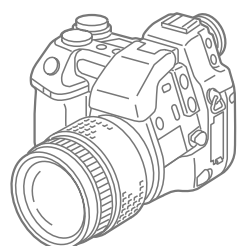
注意

E-20をお使いになる前に、取扱説明書の「安全にお使いいただくために」を必ずお読みになり、取り扱い上の注意事項をお守りください。

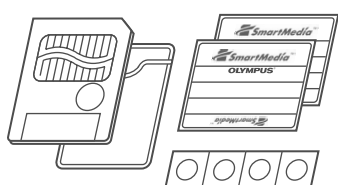
準備しましょう

1 中身を確認しましょう

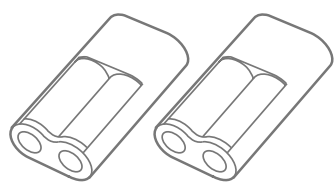
最初に必ず箱の中身を確認して、次のものが入っているか確認してください。



カメラ本体



スマートメディア(1枚)
スマートメディア用静電気防止ケース
スマートメディア用ラベル(2枚)
スマートメディア用ライトプロテクトシール(4枚)



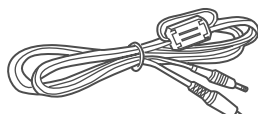
リチウム電池パック CR-V3(2本)
(当社製 LB-01)
※この電池は充電式ではありません。



レンズキャップ



レンズフード



ビデオケーブル



ソフトウェア(インフォメーション)CD
USB ドライバ、CAMEDIA Master、
RAW データファイル変換プラグイン 他

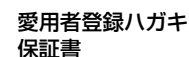


USBケーブル



ストラップ

使い方早わかりガイド(本書)
取扱説明書
スマートメディア取扱説明書
Windows98/98SE用USBドライバインストールガイド
RAWデータファイル変換プラグインインストールガイド



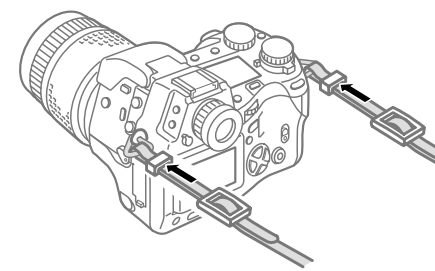
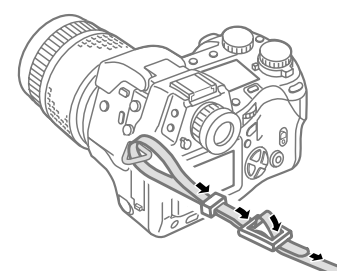
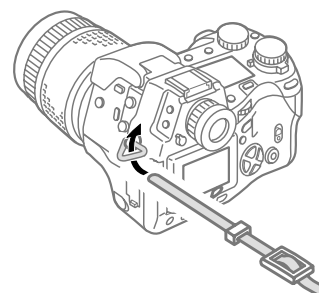
愛用者登録ハガキ
保証書

万が一、不足しているもの、破損しているものなどがありましたら、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

その他ご不明な点は、裏面の「アクセスポイント(製品に関するお問い合わせ)」にお問い合わせください。

2 ストラップを取り付けます

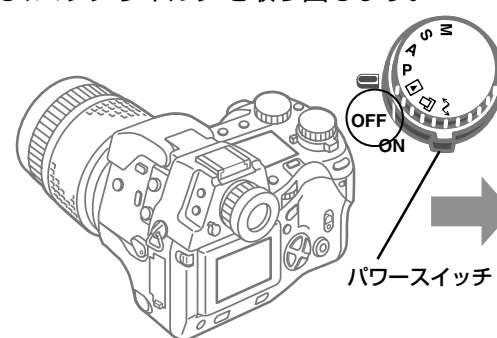
ストラップの端をカメラ本体のストラップ取付金具に通し、ストラップの端を図の矢印にしたがって留め具に通します。ストラップがピンとなるように引いて、抜けないことを確認したら、反対側も同じように取り付けます。



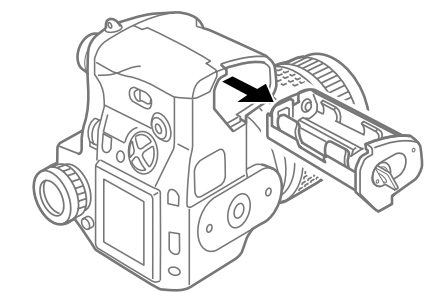
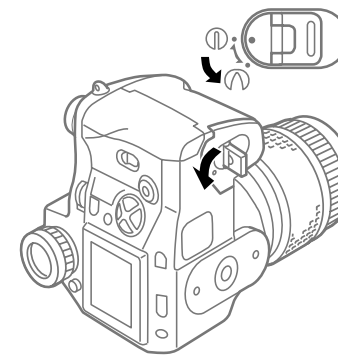
(この後のイラストでは、ストラップを省略しています)

3 電池を入れます

パワースイッチの白い線がOFFに合っていることを確認します。次に、バッテリーホルダの開閉ツマミを起こして⌒の方向へ回し、バッテリーホルダを取り出します。

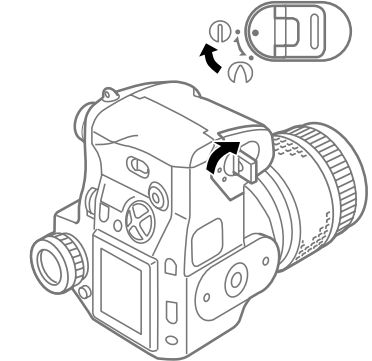
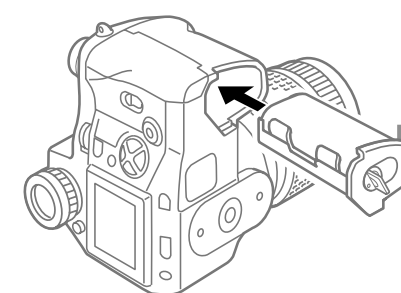
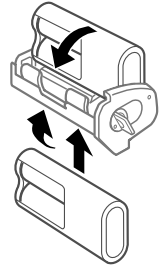
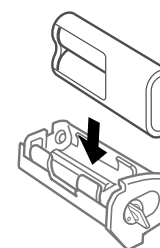


パワースイッチ



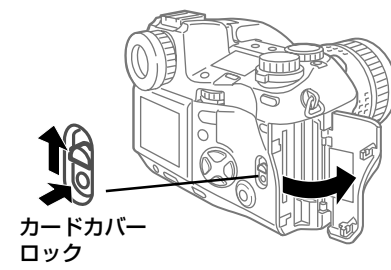
図のように同梱のリチウム電池パック CR-V3をバッテリーホルダに入れます。

バッテリーホルダをカメラに奥まで押し込んだら、開閉ツマミを⊖に合うよう回して倒します。



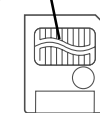
4 スマートメディアをセットします

カードカバーロックの丸い突起を押しながら上にずらし、カードカバーを開きます。手前の挿入口に、奥に軽く突き当たるまで差し込み、カードカバーを閉じます。

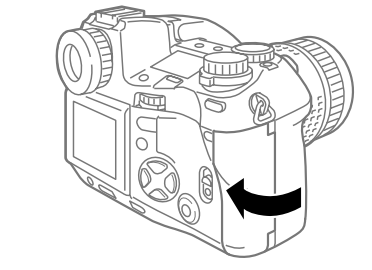


カードカバー
ロック

コンタクト
エリア



切り欠き



注意

スマートメディアのコンタクトエリアには手を触れないでください。
奥側の挿入口に差し込まないように注意してください。端子やスマートメディアを傷めることがあります。

撮影しましょう

1 P(プログラムモード)にセットします

モードダイヤルを回して、**P**を☐に合わせます。
フラッシュを使うときは、フラッシュボタンを押してフラッシュを起こしておきます。

2 電源を入れます

パワースイッチを回して、白い線をONに合わせます。
電源が入り、コントロールパネルに電池残量や撮影可能枚数が表示されます。

3 フォーカスモードスイッチをAF(オートフォーカス)に合わせます

4 カメラを被写体(撮影したいもの)に向けます

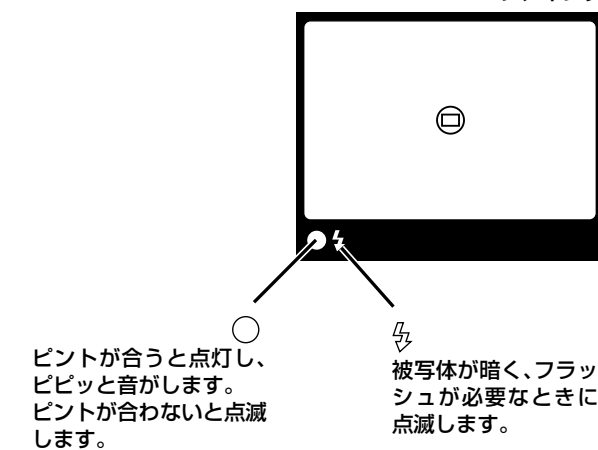
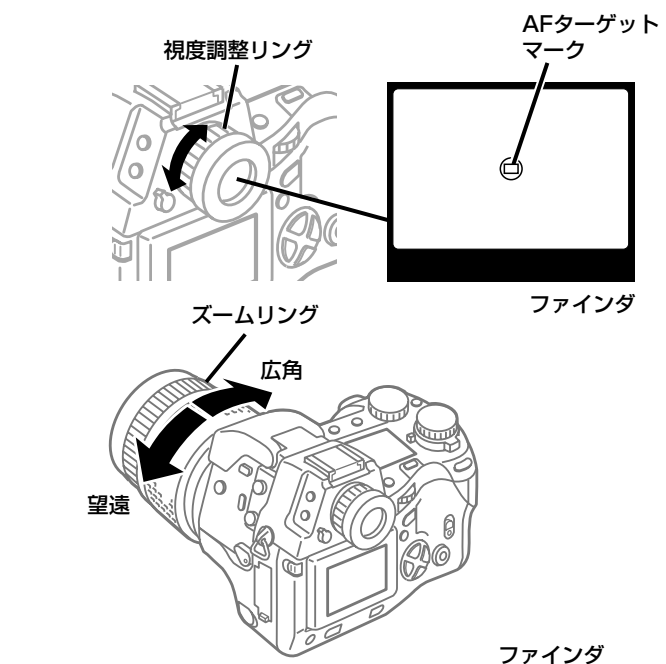
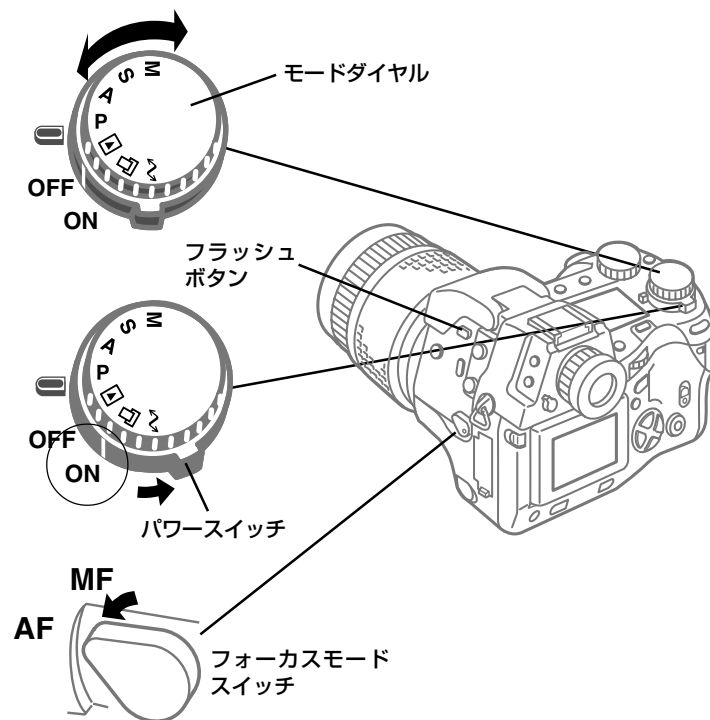
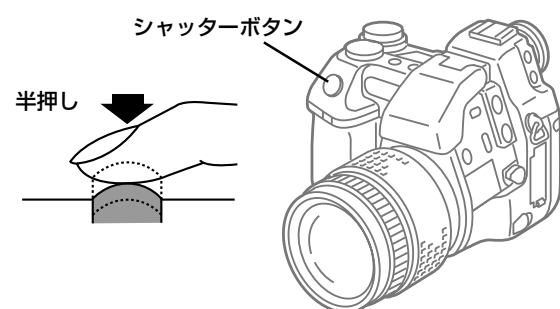
ファインダをのぞいて、被写体にAFターゲットマークを重ねます。
AFターゲットマークが鮮明に見えないときは、視度調整リングを回して、鮮明に見えるようにします。

5 拡大(ズーム)してみましょう

ズームリングを左に回すと、被写体が拡大されます(望遠)。
ズームリングを右に回すと、撮影範囲が広くなります(広角)。

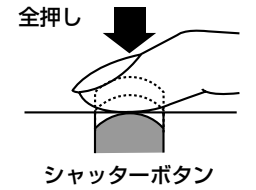
6 ピントを合わせます(半押し)

被写体にカメラを向けたまま、シャッターボタンを軽く押します。ピピッと音がしてピントと露出が自動的に決まり、ファインダの中の左下で○が点灯します。
ファインダの中の左下で○が点滅するときは、ピントが合っていないままです。指をはなし、もう一度、シャッターボタンを軽く押してください。



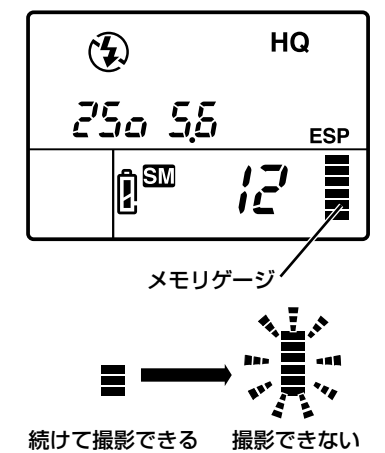
7 撮影します(全押し)

シャッターボタンを半押しした状態から、さらにボタンを押し込むと撮影されます。
フラッシュが起きているときは、フラッシュが必要とカメラが判断すると自動的にフラッシュが発光します。



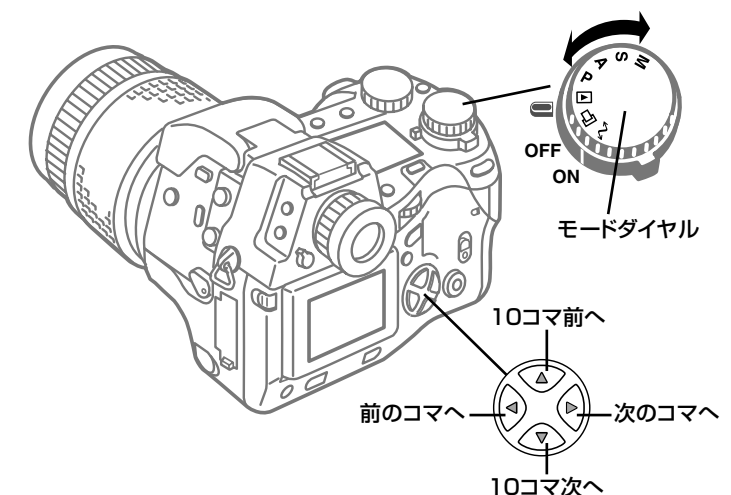
8 撮影を続けるには

6～7の操作をくり返します。
コントロールパネルのメモリゲージが点滅しているときは、撮影できません。しばらく待って、点滅しなくなってから撮影してください。
ファインダに「Card 0」と表示されたときは、それ以上スマートメディアに記録できません。新しいカードを用意するか、不要な画像を消去して記録するための空きをつくってください。付属のUSBケーブルを使ってパソコンと接続し、カード内の画像をパソコンに保存することができます。くわしくは取扱説明書をお読みください。



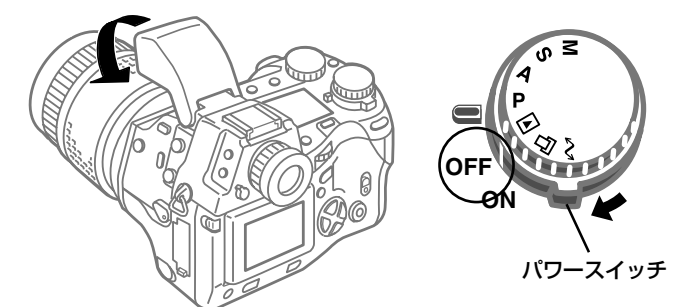
9 画像を確認しましょう

撮影した画像は、液晶モニタに表示して確認できます。
モードダイヤルを回して、**REV**を☐に合わせると、最後に撮影した画像が液晶モニタに表示されます。
別の画像を表示したいときは、右図のように十字ボタンを操作してください。
撮影を続けるときは、モードダイヤルを回して、**P**を☐に合わせます。



電源を切りましょう

フラッシュを起こしているときは閉じ、パワースイッチの白い線をOFFに合わせて電源を切ります。
カメラを使用しないときは、必ず電源を切ってください。電源を入れたままにしておくと電池が消耗します。なお、節電のため、操作せずに1分たつと液晶モニタの表示が消え、1時間たつと電源が切れます。



アクセスポイント(製品に関するお問い合わせ)

札幌	011-231-2338	静岡	054-253-2250	広島	082-222-0808
仙台	022-218-8437	名古屋	052-201-9585	福岡	092-724-8215
新潟	025-245-7343	金沢	076-262-8259	鹿児島	099-222-5087
東京(八王子)	0426-42-7499	大阪	06-6252-0506	沖縄	098-864-2548
松本	0263-36-2413	高松	087-834-6180		

※上記のアクセスポイントまで電話をかけていただければ、オリンパスカスタマーサポートセンターに転送されます。アクセスポイントまでの電話料金はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。なお、調査のため、回答までにお時間をいただくことがありますのでご了承ください。

営業時間 9:30 ~ 17:00 (土・日曜、祝日および弊社定休日を除く)

※オリンパスホームページ <http://www.olympus.co.jp/> でデジタルカメラおよび関連製品の情報を提供しております。